

京都市民総合体育大会水泳競技大会 学童の部

2023年7月16日（日）
京都アクアリーナ

集合時間 8:00

集合場所 京都アクアリーナ正面入り口
右の写真の場所へお集まりください。
集合場所には竹林コーチがいます

アップ 8:25～9:15

競技開始 9:30

※追加連絡事項・タイムテーブルなどをイトマンのホームページに掲載致しますので必ずご確認ください。



イトマン京都校の
HP(ホームページ)のQR
コード



持ち物

動きやすい服装で集合してください。

水筒、キャップ、ゴーグル、タオル、Tシャツ、スポン、水筒、健康チェック表2枚
マスク入れ（マスクはレース中以外は常に着用です）

補食（泳ぎ終わった後や屋食として食べられる消化の良いもの）

※自分の荷物には必ず名前・所属氏名を書いておくこと。イトマン京都校 ○○

忘れ物の問い合わせについて

大会の後、会場に忘れ物があった場合は必ずイトマンスイミングスクール京都校に
問い合わせください。（大会会場や水泳協会に個別で問い合わせはしないでください）

保護者観覧について

撮影には撮影許可書（ピブス）が必要となります。

数に限りがありますが貸し出しがありますので当日コーチからお貸しいたします。

自分のレースが終了したら、必ずプールサイドのコーチのところまで来て

レース結果、よかった事など話をしましょう。

その後現地開催です。親子で待ち合わせ場所&時間を決めておきましょう。

お車でお迎えの際はアクアリーナ有料駐車場が15分以内無料となっていますので
ご利用ください。

路上での乗り降りは絶対におやめください。

駐車場の地図（送迎についての注意事項）をHPに掲載致します。

京都市民総合体育大会水泳競技大会（学童・社会人の部）二次要項

京都市水泳協会

1. 新型コロナウイルス、インフルエンザ等感染症対策について

- (1) 当日体調がすぐれない場合は来館しないこと。
- (2) 館内ではマスク着用を推奨する。ただし、競技者の競技中を除く。
- (3) 各自の競技終了後、すみやかに帰宅すること。
- (4) 会場アリーナ内および控え場所への入場は出場する選手、引率責任者および学校が認めたコーチ、競技役員のみ許可する。
- (5) 保護者等一般来場者の入場及び応接は、2階観客席のみ認める。
- (6) 応接時は、マスク着用を推奨する。

写真やビデオの撮影をする場合、必ず撮影許可証の提示を正しく着用してください。

2. 競技について

- (1) 本競技会は、2023年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則に準じて実施する。
- (2) 競技進行は、原則タイムスケジュールに従って行う。
- (3) 全競技、タイムレース決勝方式にて実施する。
- (4) 全競技、8レーンで行う。
- (5) 招集は、競技開始20分前から行う。招集所で水着、テーピング、商業ロゴマークの確認を行う。
- (6) 競技を棄権する場合は、所定の届出用紙にて当日の競技開始までに大会本部に届け出ること。
- (7) スタートは、スタート台上、スタート台右横、水中（壁またはグリップをもち、両足は壁につけた状態）のいずれかから1つとする。
- (8) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (9) 自由形・平泳ぎ・バタフライ・個人メドレー各種目は、オーバーザトップ方式を採用する。
- (10) 競技成立後は、自レーンより退水すること。
- (11) 競技中、レーン紹介は行わない。
- (12) 本大会は SEIKO システムを使用する。詳細については、「9. SEIKO システムについて」を参照すること。

首にかけて、肩にかけての撮影はNGです。

3. 表彰について

- (1) 各競技終了後、表彰式を実施する。
- (2) 学童の部各競技1位の入賞者には、メダルを授与する。
- (3) 社会人の部各競技3位までの入賞者には、賞状を授与する。

4. 全体スケジュール

- (1) 全体の競技予定時間は以下の通りとする。

日時	区分	出場選手 入場時間	W-up	公式スタート	競技 開始時刻	競技終了 予定時刻	閉門時刻 (予定)
7月16日(日)	学童1班	7時15分	7:30~8:20	なし	9時30分	12時15分	12時45分
	学童2班		8:25~9:15	なし			
	社会人	12時45分	12:45~13:45	なし	14時00分	17時00分	17時30分

- ①学童の部のウォーミングアップは2班に分けて行う。

なお、ウォーミングアップ開始時刻より班ごとに対してプール利用上の諸注意を約5分程度行う。(1班:7時30分、2班:8時25分) ウォーミングアップは、諸注意ののち開始とする。

- ②公式スタートは行わない。
- ③学童の部の1班と2班の入れ替えを行う。1班は8時20分に全員プールよりあがること。
- (2) 閉門に先立ち、控え場所の場所取りは各チーム代表者(コーチ等)1名のみ、2階正面入口(阪急西京極駅方面のスロープ側)からの整列入場を7時00分に行う。なお、入場整理員の指示には必ず従うこと。

5. プールの使用について

- (1) 25m短水路プール

- ①水深は1.4mに設定する。

- ②練習は、指定時刻までとする。
- ③1レーンは、常時ダッシュレーンとする。ただし、スタート側からの一方通行とする。
- ④ダッシュレーンの代理人による順番持ちは禁止する。
- ⑤各レーンのスタート台右側から入水せず、左側より足から入水すること。

6. 会場の使用について

- (1) 学童の部の選手控え所は、2階選手控所(区分け内)、1階スタジオおよびスタジオ横通路、1階プールギャラリーとする。招集所は1階ウッドデッキとする。
 なお、控え場所については以下の通り指定する。

選手控所内への保護者の立ち入りは禁止です。
 ※前回の大会で運営側から最も注意
 モウケエイト

2階エントランス左側 (エレベーター前)	2階エントランス右側 (長水路プール入口側)	1階プールギャラリー (エレベーター前)	1階スタジオ
イトマン京都 計1チーム	スイトピア、アクオン、 京都踏水会 計3チーム	コバンダイゴ、コバン城端、同志社小学校、 伏見板橋小学校、西京極西小学校、長法寺 小学校、唐橋小学校、七条小学校、京教大 附桃小、祥栄小学校、西大路小 計11チーム	ナカジマ SC、星の子 SS、アテイン京都、セ ントラル太秦、京都イ リアス、京都 YMCA 計6チーム
W-up : 2班	W-up : 1班	W-up : 2班	W-up : 2班

- (2) 8レーン側プールサイドにコーチ席を設置する(各チーム2名までとする)。コーチング終了後、選手はすみやかに控え場所に戻ることに。
 ※上記内容に従わないチームは、該当チーム関係者のコーチ席立ち入りを禁止する。
- (3) 選手のプールサイドでの応援はできない。
- (4) プールサイドは、**靴底が白い上履き(スリッパを含む)に限り使用を許可**する。大会役員・競技役員および引率責任者、コーチ(19歳以上に限る)の他、選手も対象とする。※外靴の使用は厳禁とする。
- (5) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を遵守すること。
- (6) 選手・付添エリアには、一般は立ち入ることができない。
- (7) 更衣室のロッカーの使用はできない。控え場所としての使用及び飲食は禁止する。
- (8) 更衣室の荷物は、競技終了後は必ず持ち帰ること。
 ※置き荷物は、忘れ物として扱う。また、残った忘れ物は大会終了より2週間程度保管した後、処分する。
 (忘れ物は、大会本部にて一定期間保管する。)
- (9) 会場設置のコンセントの使用を禁止する。使用が判明した場合、該当使用機材を没収する。
- (10) 会場のゴミ箱を使用せず、各自持ち帰って処理すること。
- (11) 大会終了後、使用した控所の清掃にご協力ください。なお、全体の後片付けにあたっていないチームは、自団体控所の清掃終了後、すみやかに退出すること。
- (12) 大会終了後、館外でのミーティングは禁止する。
- (13) 京都アクアリーナの営業開始時間(9:00)より前の、1階フロアへの立ち入りとその階のトイレの使用並びにエレベーターの使用を禁止する。同時間までのトイレは、選手はサブプールにあるトイレを使用すること。また、1階プールギャラリーを控え場所とするチーム(選手・チーム関係者)の出入りは、サブプール更衣室側から行うこと。
- (14) 社会人の部の選手控えについては、以下の通りとする。
- ①場所は1階スタジオ、1階プールギャラリー(エレベーター前)、2階エントランス右側(長水路プール入口側)とする。
 - ②学童の部から引き続き出場するチームは、控え場所をそのまま使用することができる。
 ※参加人数によって、スペースの増減を適宜行うこと。

7. 注意事項

- (1) 盗難防止のため、貴重品の保管については、各選手・監督の責任において管理すること。
- (2) 競技役員用の駐車場は、競技役員として出席し、事前に許可された関係車両のみとする。なお、駐車の際は駐車許可証を外部より確認できる位置に置くことを条件とする。駐車許可証のない車両があった場合は、当該関係団体への指導を行う。 ※出場団体のバスでの来場・駐車については認めない。
- (3) 会場におけるトラブルが発生した場合、当該者の関係所属団体先を確認の上、当該引率責任者による

事後対応を行うこと。

8. 保護者等への注意事項の連絡について

(1) 出場団体の責任者は、以下の点を事前に選手・保護者等に連絡すること。

① 選手送迎に関する「京都アクアリーナを使用する競技会での送迎等について」を事前に確認すること。

(2) 盗撮、不審者対応について

近年、各種競技大会において日本水泳連盟や京都水泳協会の目的を逸脱した営利目的・わいせつ目的等によるビデオ・写真などの撮影が行われ、インターネット・雑誌その他の媒体に掲載、販売される事態が散見されております。京都水泳協会としましては、競技大会の円滑な運営と選手保護・育成のため、撮影に関する一定のルールを設けております。

① 撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めることとする。

事業によっては、警察に引き継ぐこともある。

② 不審と思われる行為を受けたり、見かけられたりした場合は、近くの競技役員まで申し出て下さい。

9. SEIKO システムについて

(1) SEIKO 社の全自動計時システムをタッチ板・スタート台等で使用する。

(2) スタート台の斜角度は10° とする。

(3) スタート台にはスターティングブロックを設置する。本大会はスターティングブロックの調整を許可する。

なお、使用にあたっては各自の責任において調整すること。

(4) スターティングブロック部分の固定は確実にすること。固定せずに使用して破損した場合は、実費相当額を負担すること。

(5) 本大会は、バックストロークレッジを使用しない。

10. 結果速報について

(1) 本大会では、超速システムを運用する。

(2) 学童の部の競技の様子を、大会期間中のみリアルタイム動画配信システムにて配信する。

(大会当日、京都水泳協会 Web サイトにリンクを掲載する。)

(3) 会場内のネットワーク環境等により、途中で結果および動画配信を中断することもある。

(4) 本配信に関して、京都アクアリーナ事務所への電話をしないこと。

上記項目についての選手への事前指導、応援に来られる保護者の方への事前連絡について、各チームの代表者・引率責任者・担当者が責任をもって周知徹底すること。

なお、使用状態が悪い場合、今後の会場使用ができなくなることもある。十分に注意すること。

以上